

キヤノン株式会社

2020年12月期 決算説明会

2021年1月28日

代表取締役副社長 CFO 田中 稔三

本資料で記述されている業績見通し並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。

目次

■ 2020年実績	P 2~4
-----------	-------

■ 2021年見通し	P 5~8
------------	-------

■ ビジネスユニット別詳細 (2020年実績/2021年見通し)	P 9~16
-------------------------------------	--------

■ 財務状況	P 17~18
--------	---------

■ サステナビリティへの取り組み	P 19
------------------	------

■ 参考資料	P 20~33
--------	---------

2020年実績のポイント

【外部環境】

- コロナウイルスにより事業環境は年初想定から一変し、世界経済は記録的なマイナス成長

【当社業績】

- 先を見据えた追加の構造改革を実施
- 2Qを底に徐々に持ち直し、4Qは増益
- 足元のコロナウイルス再拡大の影響は限定的

2020年 全社PL(年間)

- 売上、利益ともに前回見通しを上回る
- 期を追う毎に収益性は改善し、営業利益を1,100億円台に乗せる

(億円)	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
売上高	31,602	35,933	-12.1%	31,400	+202
売上総利益 (売上総利益率)	13,759 43.5%	16,100 44.8%	-14.5%	13,488 43.0%	+271
経費 (経費率)	12,654 40.0%	14,356 39.9%		12,848 41.0%	+194
営業利益 (営業利益率)	1,105 3.5%	1,744 4.9%	-36.6%	640 2.0%	+465
税引前利益	1,303	1,955	-33.4%	860	+443
純利益 (純利益率)	833 2.6%	1,250 3.5%	-33.3%	520 1.7%	+313
USD	106.68	109.03		106.86	
EURO	122.07	122.03		122.16	

※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

2020年 ビジネスユニット別PL(年間)

- イメージングは対前年増益となり、2桁の利益率を達成
- 産業機器その他は計画見直しにより売上が前回見通しに届かず

(億円)		2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回
オフィス	売上高	14,402	17,521	-17.8%	14,310	+92
	営業利益	814	1,650	-50.7%	729	+85
	(%)	(5.6%)	(9.4%)		(5.1%)	
イメージング システム	売上高	7,122	8,074	-11.8%	6,891	+231
	営業利益	718	482	+49.1%	510	+208
	(%)	(10.1%)	(6.0%)		(7.4%)	
メディカル システム	売上高	4,361	4,385	-0.6%	4,320	+41
	営業利益	252	267	-5.6%	223	+29
	(%)	(5.8%)	(6.1%)		(5.2%)	
産業機器 その他	売上高	6,548	6,884	-4.9%	6,733	-185
	営業利益	132	194	-31.8%	66	+66
	(%)	(2.0%)	(2.8%)		(1.0%)	
全社消去	売上高	-831	-931	-	-854	+23
	営業利益	-811	-849	-	-888	+77
連結合計	売上高	31,602	35,933	-12.1%	31,400	+202
	営業利益	1,105	1,744	-36.6%	640	+465
	(%)	(3.5%)	(4.9%)		(2.0%)	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

2021年見通しのポイント

【為替前提】

21年年間の為替影響額
(1円の変動による影響)

平均為替レート	20年年間	21年年間	売上	営業利益
USD/円	106.68円	105.00円	109億円	40億円
EUR/円	122.07円	120.00円	56億円	25億円

【外部環境】

- ワクチン普及などにより、新型コロナウイルスは収束に向かい世界経済は緩やかな回復基調を辿る
- 感染再拡大の影響が懸念されるも、経済活動が極端に収縮する可能性は低い

【2021年見通し】

- 現行事業の収益力強化と新規事業の業績拡大で、2019年並みの収益性を取り戻す

2021年 全社PL(年間)

- 4年ぶりの増収増益
- 事業活動の効率化により経費を抑制

(億円)	2021年 見通し	2020年 実績	対前年	(参考) 2019年 実績
売上高	34,000	31,602	+7.6%	35,933
売上総利益 (売上総利益率)	15,060 44.3%	13,759 43.5%	+9.5%	16,100 44.8%
経費 (経費率)	13,475 39.6%	12,654 40.0%		14,356 39.9%
営業利益 (営業利益率)	1,585 4.7%	1,105 3.5%	+43.4%	1,744 4.9%
税引前利益	1,765	1,303	+35.5%	1,955
純利益 (純利益率)	1,150 3.4%	833 2.6%	+38.0%	1,250 3.5%
USD	105.00	106.68		109.03
EURO	120.00	122.07		122.03

※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

2021年 ビジネスユニット別PL(年間)

- 全ビジネスユニットで対前年増収増益
- オフィス、メディカル、産業機器その他は収益性が改善
イメージングは2年連続で2桁の利益率を見込む

(億円)		2021年 見通し	2020年 実績	対前年	(参考) 2019年 実績
オフィス	売上高	15,520	14,402	+7.8%	17,521
	営業利益	1,189	814	+46.1%	1,650
	(%)	(7.7%)	(5.6%)		(9.4%)
イメージング システム	売上高	7,325	7,122	+2.8%	8,074
	営業利益	746	718	+3.9%	482
	(%)	(10.2%)	(10.1%)		(6.0%)
メディカル システム	売上高	4,600	4,361	+5.5%	4,385
	営業利益	296	252	+17.3%	267
	(%)	(6.4%)	(5.8%)		(6.1%)
産業機器 その他	売上高	7,460	6,548	+13.9%	6,884
	営業利益	249	132	+88.3%	194
	(%)	(3.3%)	(2.0%)		(2.8%)
全社消去	売上高	-905	-831	-	-931
	営業利益	-895	-811	-	-849
連結合計	売上高	34,000	31,602	+7.6%	35,933
	営業利益	1,585	1,105	+43.4%	1,744
	(%)	(4.7%)	(3.5%)		(4.9%)

※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

2021年 営業利益分析(年間)

■ 売上は回復、経費の増加を抑えて1,585億円を目指す

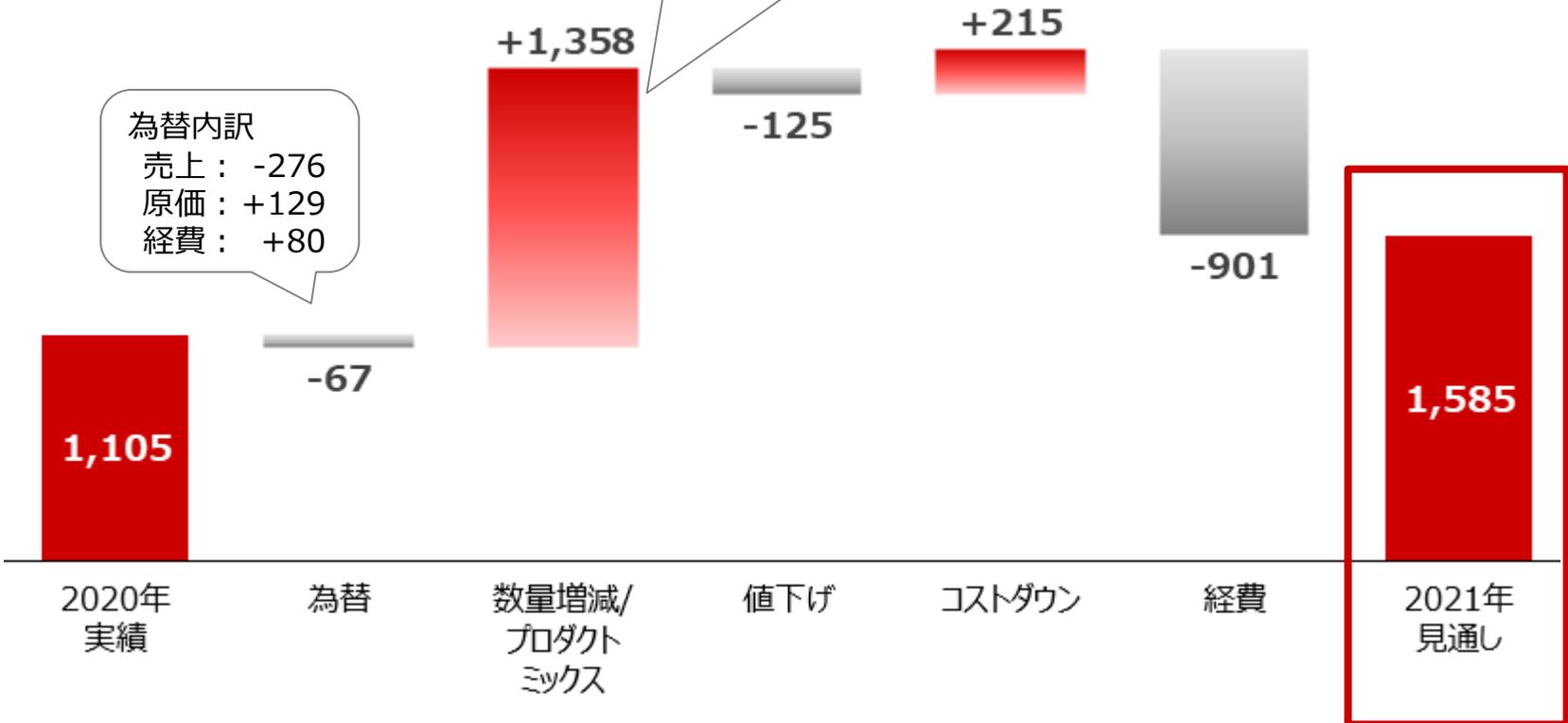
(億円)

※参考 売上金額の変化(為替除く)

オフィス :	+1,335
イメージング :	+313
メディカル :	+272
産業機器その他 :	+879
合計 :	+2,799

為替内訳

売上 :	-276
原価 :	+129
経費 :	+80



オフィス（複合機）

- 市場は本体・プリントボリュームともに緩やかな回復傾向
- 2021年は価格競争力を高めた新製品によりシェア拡大

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
複合機	5,100	6,456	-21.0%	5,130	-30	5,820	5,100	+14.1%
LP	5,049	6,283	-19.6%	4,968	+81	5,281	5,049	+4.6%
その他	4,253	4,782	-11.1%	4,212	+41	4,419	4,253	+3.9%
売上高計	14,402	17,521	-17.8%	14,310	+92	15,520	14,402	+7.8%
営業利益	814	1,650	-50.7%	729	+85	1,189	814	+46.1%
%	5.6%	9.4%		5.1%		7.7%	5.6%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
複合機	-14.9%	-20.4%	+15.2%
LP	-7.2%	-18.9%	+5.3%
その他	-6.9%	-10.5%	+4.8%
合計	-10.0%	-17.1%	+8.7%

■ 台数伸び率

	2020年 年間実績	2021年 見通し
複合機		
モノクロ	-18%	+13%
カラー	-15%	+21%
合計	-16%	+18%



『imageRUNNER ADVANCE DX』シリーズ

オフィス（レーザープリンター）

- 2020年はオフィス向け中高速機が減少し、減収
- 2021年は消耗品の安定的販売と固定費適正化により収益性改善

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
複合機	5,100	6,456	-21.0%	5,130	-30	5,820	5,100	+14.1%
LP	5,049	6,283	-19.6%	4,968	+81	5,281	5,049	+4.6%
その他	4,253	4,782	-11.1%	4,212	+41	4,419	4,253	+3.9%
売上高計	14,402	17,521	-17.8%	14,310	+92	15,520	14,402	+7.8%
営業利益	814	1,650	-50.7%	729	+85	1,189	814	+46.1%
%	5.6%	9.4%		5.1%		7.7%	5.6%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
複合機	-14.9%	-20.4%	+15.2%
LP	-7.2%	-18.9%	+5.3%
その他	-6.9%	-10.5%	+4.8%
合計	-10.0%	-17.1%	+8.7%

■ 台数伸び率

LP	2020年 年間実績	2021年 見通し
モノクロ	-17%	+0%
カラー	-15%	+16%
合計	-16%	+3%

オフィス（その他）

- 2021年は製品ラインアップの拡充と販売網の拡大により増収を目指す

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
複合機	5,100	6,456	-21.0%	5,130	-30	5,820	5,100	+14.1%
LP	5,049	6,283	-19.6%	4,968	+81	5,281	5,049	+4.6%
その他	4,253	4,782	-11.1%	4,212	+41	4,419	4,253	+3.9%
売上高計	14,402	17,521	-17.8%	14,310	+92	15,520	14,402	+7.8%
営業利益	814	1,650	-50.7%	729	+85	1,189	814	+46.1%
%	5.6%	9.4%		5.1%		7.7%	5.6%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
複合機	-14.9%	-20.4%	+15.2%
LP	-7.2%	-18.9%	+5.3%
その他	-6.9%	-10.5%	+4.8%
合計	-10.0%	-17.1%	+8.7%



高速カットシートインクジェットプリンター
『varioPRINT iX series』



大判プリンター
『Colorado 1650』

イメージングシステム (カメラ)

- 2020年は「EOS R5」「EOS R6」を発売し、下期からは収益性改善
- 2021年の市場は対前年3%減に留まる
- EOS Rシステムをさらに強化。プロダクトミックス向上と増収を目指す

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
カメラ	3,477	4,668	-25.5%	3,301	+176	3,642	3,477	+4.8%
インクジェット	3,198	2,881	+11.0%	3,150	+48	3,232	3,198	+1.1%
その他	447	525	-14.6%	440	+7	451	447	+0.7%
売上高計	7,122	8,074	-11.8%	6,891	+231	7,325	7,122	+2.8%
営業利益	718	482	+49.1%	510	+208	746	718	+3.9%
%	10.1%	6.0%		7.4%		10.2%	10.1%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
カメラ	-6.0%	-24.8%	+5.7%
インクジェット	+5.6%	+12.1%	+2.1%
合計	-1.5%	-10.9%	+3.8%

■ 台数伸び率 (単位：万台)

	2020年年間実績		2021年見通し	
	台数	伸び率	台数	伸び率
レンズ交換式	276	-34%	280	+1%



『EOS Rシステム』
カメラ本体とRFレンズ

イメージングシステム（インクジェット）

- 2020年は在宅勤務・在宅学習の拡大を捉え、増収
- 2021年の市場は、先進国中心に在宅需要は継続、新興国は成長
- 大容量インクモデルの製品力を高めラインアップ強化。2年連続増収へ

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
カメラ	3,477	4,668	-25.5%	3,301	+176	3,642	3,477	+4.8%
インクジェット	3,198	2,881	+11.0%	3,150	+48	3,232	3,198	+1.1%
その他	447	525	-14.6%	440	+7	451	447	+0.7%
売上高計	7,122	8,074	-11.8%	6,891	+231	7,325	7,122	+2.8%
営業利益	718	482	+49.1%	510	+208	746	718	+3.9%
%	10.1%	6.0%		7.4%		10.2%	10.1%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
カメラ	-6.0%	-24.8%	+5.7%
インクジェット	+5.6%	+12.1%	+2.1%
合計	-1.5%	-10.9%	+3.8%

■ 台数伸び率

	2020年 年間実績	2021年 見通し
インクジェット	+6%	+3%



大容量インクモデル
『G360』

メディカルシステム

- 2020年はコロナ禍の中でも為替の影響を除き増収増益
- 2021年は中高級機の拡販と販売力強化で5.5%の増収を目指す

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
売上高計	4,361	4,385	-0.6%	4,320	+41	4,600	4,361	+5.5%
営業利益	252	267	-5.6%	223	+29	296	252	+17.3%
%	5.8%	6.1%		5.2%		6.4%	5.8%	

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
合計	+12.9%	+0.9%	+6.2%



MRI
『Vantage Gracian』

産業機器その他（露光装置）

- 半導体露光装置は市場が堅調に推移し、販売台数は伸長
- FPD露光装置の需要は旺盛で、2021年は68台の販売を目指す

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
露光装置	1,425	1,572	-9.3%	1,436	-11	1,929	1,425	+35.3%
その他	5,123	5,312	-3.6%	5,297	-174	5,531	5,123	+8.0%
売上高計	6,548	6,884	-4.9%	6,733	-185	7,460	6,548	+13.9%
営業利益	132	194	-31.8%	66	+66	249	132	+88.3%
%	2.0%	2.8%		1.0%		3.3%	2.0%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
露光装置	+49.7%	-9.6%	+35.5%
その他	+10.3%	-3.0%	+8.8%
合計	+19.1%	-4.5%	+14.6%

■ 露光装置台数 (単位：台)

	2019年 実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
半導体	84	122	134
FPD	50	32	68



FPD露光装置
『MPAsp-E903T』

産業機器その他 (その他)

- 2021年の有機EL蒸着装置は、高精細技術を高め、高シェアを維持
- 成長軌道に戻るネットワークカメラは、2021年は2桁成長を目指す

(億円)

	年間					年間		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年	2020年 前回見通し	対前回	2021年 見通し	2020年 実績	対前年
露光装置	1,425	1,572	-9.3%	1,436	-11	1,929	1,425	+35.3%
その他	5,123	5,312	-3.6%	5,297	-174	5,531	5,123	+8.0%
売上高計	6,548	6,884	-4.9%	6,733	-185	7,460	6,548	+13.9%
営業利益	132	194	-31.8%	66	+66	249	132	+88.3%
%	2.0%	2.8%		1.0%		3.3%	2.0%	

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

■ 対前年売上伸び率(現地通貨)

	2020年 4Q実績	2020年 年間実績	2021年 見通し
露光装置	+49.7%	-9.6%	+35.5%
その他	+10.3%	-3.0%	+8.8%
合計	+19.1%	-4.5%	+14.6%



有機EL蒸着装置



ネットワークカメラ
『P1455-LE』

在庫の状況

- 2020年はコロナ禍でも適正な在庫水準維持に注力
- 2021年も市況の変化に合わせ、きめ細やかな在庫を管理を徹底

(金額：億円)

		2019年				2020年			
		3月末	6月末	9月末	12月末	3月末	6月末	9月末	12月末
オフィス	金額	2,155	2,061	2,013	1,919	1,949	1,916	1,883	1,765
	日数	43	43	42	40	42	50	53	44
イメージングシステム	金額	1,562	1,516	1,569	1,279	1,301	1,133	1,079	1,000
	日数	62	73	73	55	61	70	60	44
メディカルシステム	金額	938	930	923	975	975	1,001	972	923
	日数	75	79	77	79	84	91	89	77
産業機器その他	金額	1,854	1,804	1,838	1,675	1,781	1,987	2,242	1,940
	日数	105	112	114	102	112	141	156	107
合計	金額	6,509	6,311	6,343	5,848	6,006	6,037	6,176	5,628
	日数	62	65	65	59	63	76	79	60

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィスに含めており、前年実績も遡及して組替えています。

キャッシュフロー(年間)

- 2020年は前年を上回る1,784億円のフリーキャッシュフローを確保
- 2021年もフリーキャッシュフローを改善し、財務体質の強化を進める

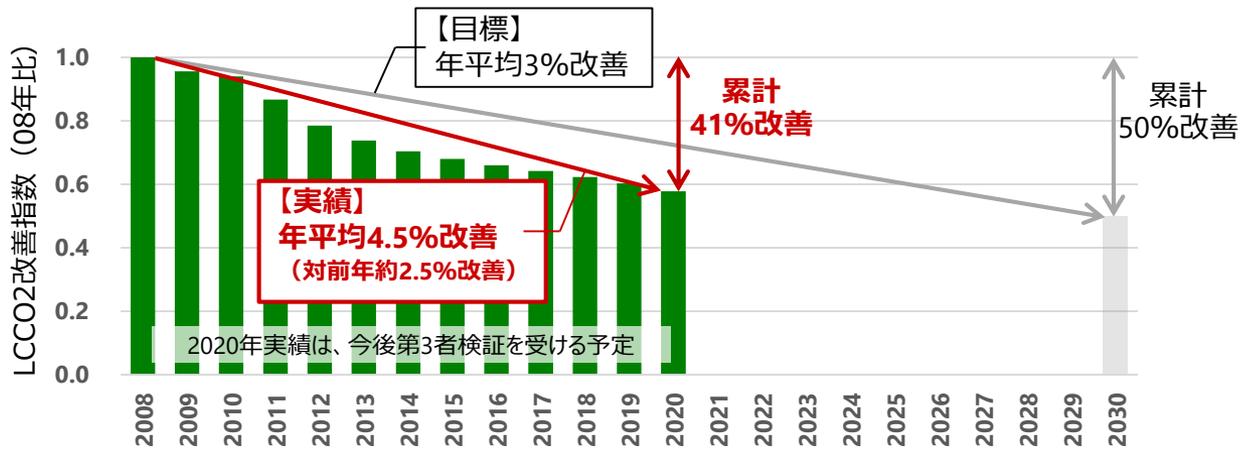
(億円)	2021年 見通し	2020年 実績	2019年 実績
営業活動によるキャッシュフロー	3,800	3,338	3,585
投資活動によるキャッシュフロー	-2,000	-1,554	-2,286
フリーキャッシュフロー	1,800	1,784	1,299
財務活動によるキャッシュフロー	-1,844	-1,834	-2,326
為替変動影響	-33	-1	-51
現預金の純増減額	-77	-51	-1,078
現預金の期末残高	4,000	4,077	4,128
手元回転月数(※)	1.3	1.4	1.4
設備投資	1,600	1,323	1,781
償却費	2,300	2,278	2,373

※ 2021年は年間売上高で算出。2020年および2019年は下期売上高で算出

サステナビリティへの取り組み

2020年の環境・CSR活動の主な実績

■「製品 1 台当たりのライフサイクルCO2 : 年平均 3 %改善」目標を継続達成



■ CDP Aリストに選定



省エネルギー製品の開発や販売



再生可能エネルギーの活用



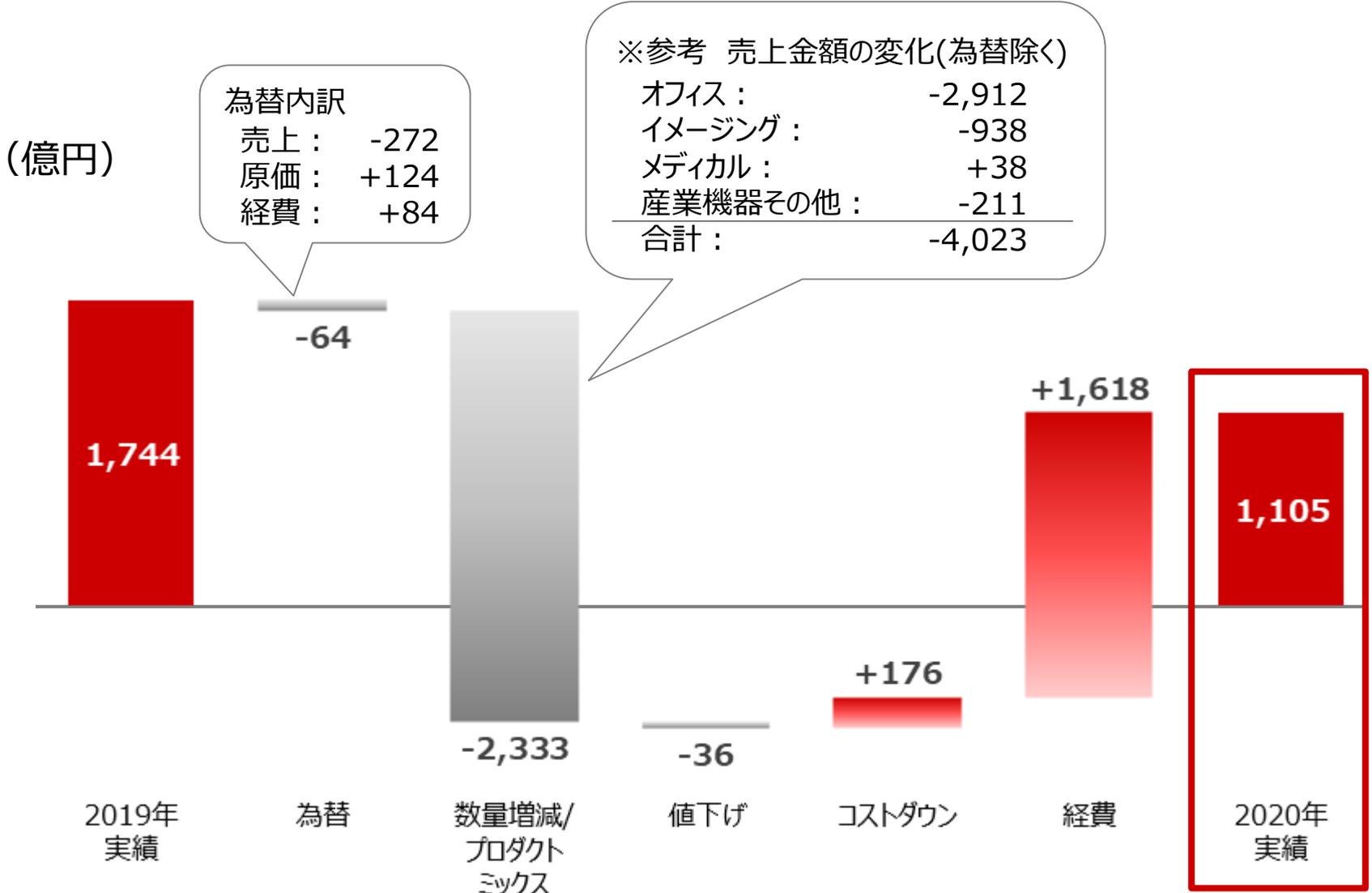
■ RBA*基準での自己点検を実施し、労働環境等、特段の問題がないことを確認

*サプライチェーンの社会的責任を推進する国際的CSRアライアンス



參考資料

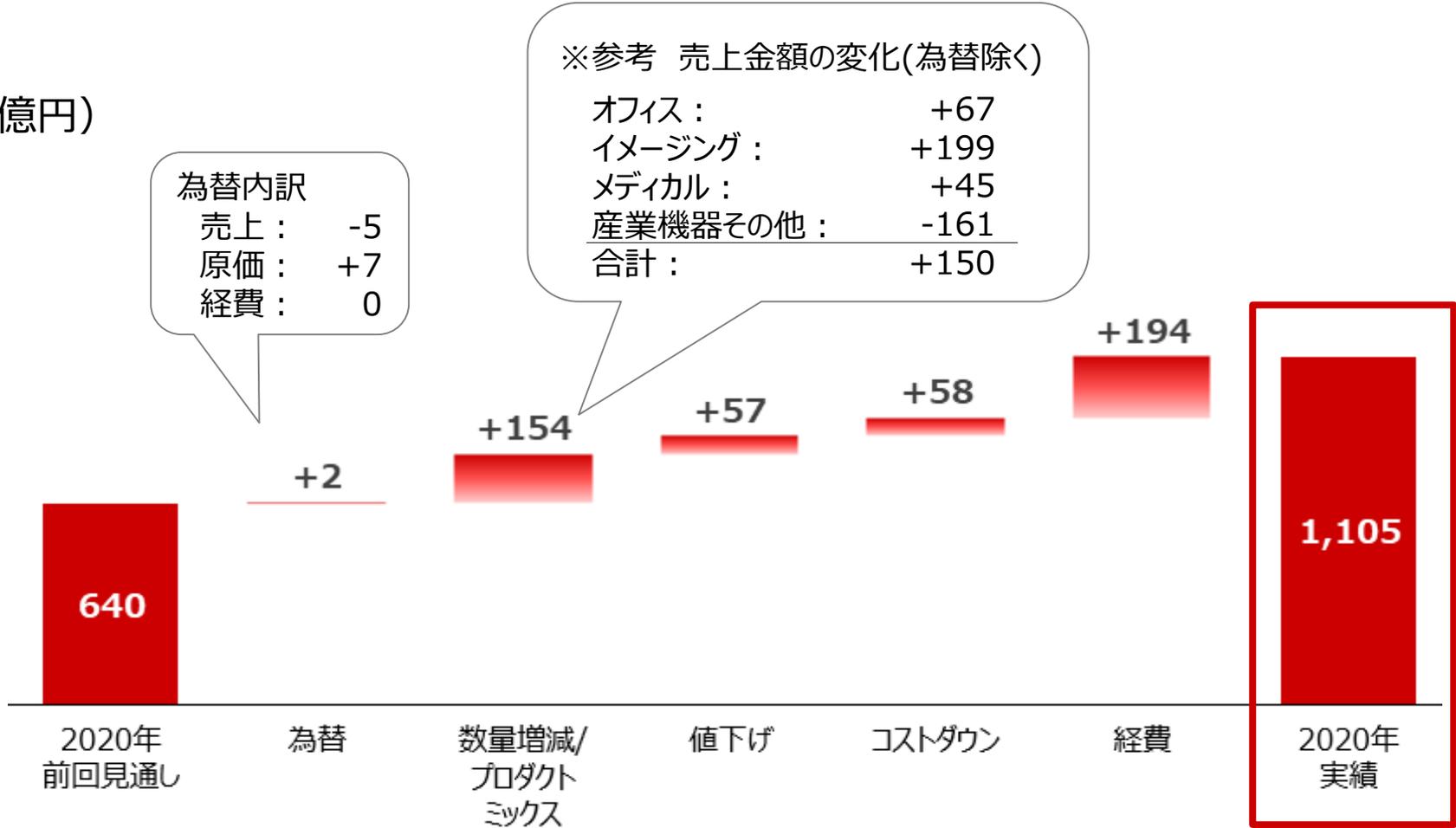
営業利益分析(2020年年間)対前年



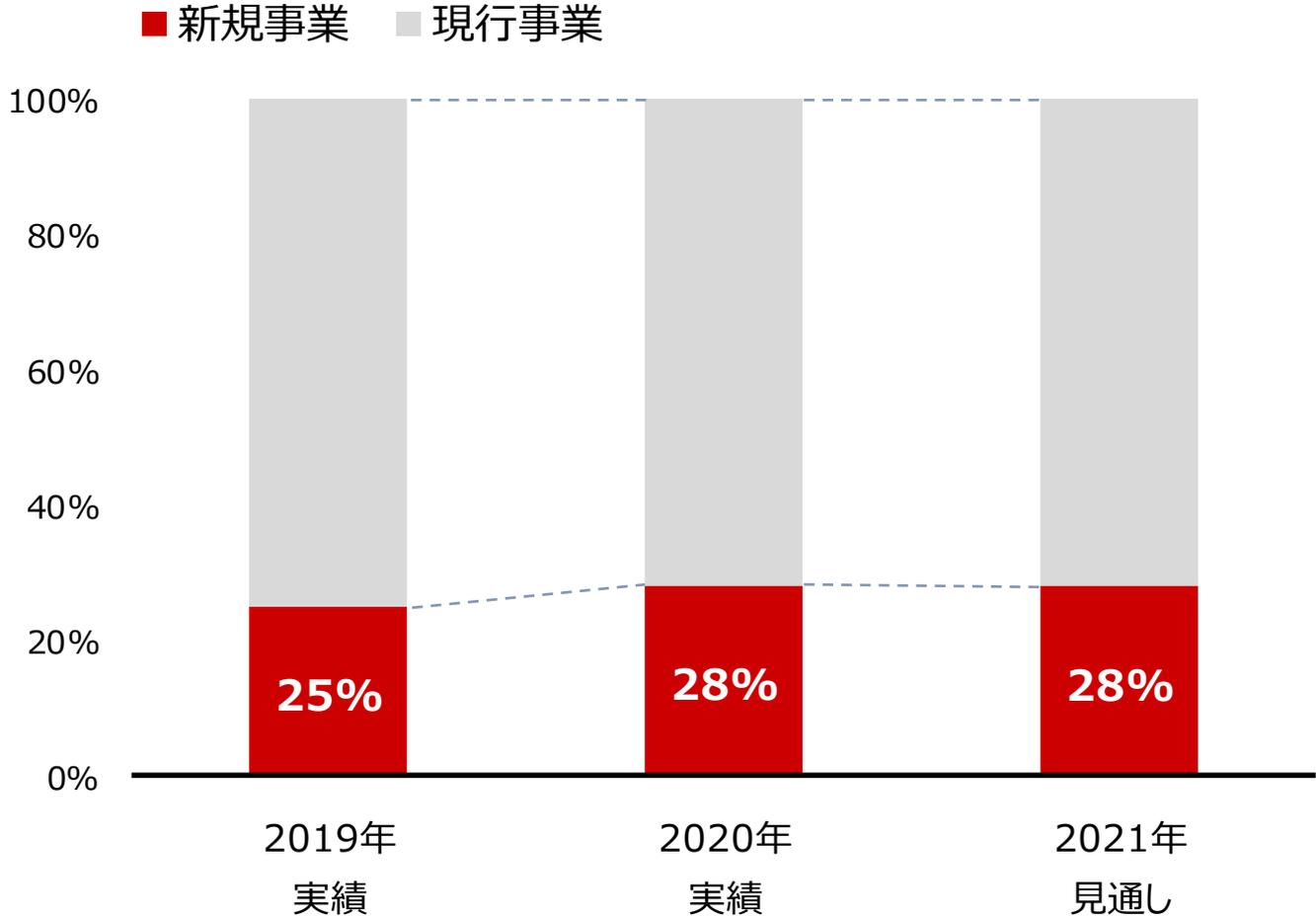
※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

営業利益分析(2020年年間)対前回

(億円)



新規事業売上構成比の推移



■ハード/ノンハード別 対前年売上伸び率

		2021年	2020年		2019年	
		年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
複合機						
円貨	ハード	+21%	-11%	-22%	-10%	-7%
	ノンハード	+9%	-18%	-20%	-5%	-5%
LC	ハード	+22%	-11%	-21%	-6%	-4%
	ノンハード	+10%	-18%	-20%	-2%	-2%
LP						
円貨	ハード	+3%	-15%	-21%	-13%	-5%
	ノンハード	+5%	-6%	-19%	-11%	-15%
LC	ハード	+4%	-14%	-20%	-11%	-3%
	ノンハード	+6%	-3%	-18%	-9%	-13%
インクジェット						
円貨	ハード	+3%	+16%	+20%	-10%	-9%
	ノンハード	0%	+1%	+7%	-13%	-10%
LC	ハード	+4%	+16%	+21%	-7%	-7%
	ノンハード	+1%	0%	+8%	-9%	-8%

■ カラー比率

		2021年	2020年		2019年	
		年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
複合機	売上高	61%	61%	60%	60%	59%
	台数	61%	60%	59%	58%	59%
LP	売上高	52%	51%	51%	51%	52%
	台数	23%	21%	21%	21%	20%

■ 複合機 モノクロ/カラー別 対前年売上伸び率

		2021年	2020年		2019年	
		年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
円貨	モノクロ	+10%	-16%	-22%	-8%	-6%
	カラー	+17%	-14%	-20%	-7%	-5%
LC	モノクロ	+11%	-16%	-21%	-4%	-4%
	カラー	+18%	-14%	-20%	-3%	-2%

■ レンズ交換式カメラ比率 / コンパクトカメラ台数

	2021年	2020年		2019年	
	年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
レンズ交換式カメラ比率					
金額ベース ※	87%	88%	87%	86%	85%
台数ベース	69%	69%	65%	64%	62%
コンパクトカメラ台数 (万台)	125	46	148	71	257

※交換レンズも含む

■ 半導体露光装置台数 光源別内訳

(単位：台)

	2021年	2020年		2019年	
	年間 見通し	4Q 実績	年間 実績	4Q 実績	年間 実績
KrF	31	10	25	8	22
i線	103	29	97	19	62
合計	134	39	122	27	84

■ 事業別 対前年売上伸び率（円貨）

		2020年実績				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年間
	ハード	-18.4%	-40.3%	-17.7%	-11.0%	-22.0%
	ノンハード	-1.9%	-39.9%	-20.7%	-18.0%	-20.2%
複合機		-9.1%	-40.1%	-19.3%	-14.8%	-21.0%
	ハード	-21.1%	-30.8%	-16.0%	-14.9%	-20.8%
	ノンハード	-7.2%	-26.1%	-38.0%	-5.8%	-18.8%
LP		-12.8%	-28.1%	-28.9%	-9.2%	-19.6%
その他		-5.3%	-19.3%	-12.8%	-6.9%	-11.1%
オフィス		-9.4%	-30.2%	-21.0%	-10.7%	-17.8%
カメラ		-27.0%	-54.5%	-16.0%	-6.1%	-25.5%
	ハード	+7.3%	+14.2%	+39.7%	+16.1%	+19.6%
	ノンハード	+3.6%	+13.8%	+12.3%	+0.6%	+7.2%
インクジェット		+4.6%	+13.9%	+20.9%	+5.6%	+11.0%
その他		-9.2%	-41.6%	-5.7%	-0.7%	-14.6%
イメージングシステム		-13.9%	-30.8%	-2.0%	-1.6%	-11.8%
メディカルシステム		-3.0%	-3.1%	-7.5%	+11.6%	-0.6%
	露光装置	-46.3%	-38.1%	+1.6%	+50.1%	-9.3%
	その他	+1.7%	-17.1%	-9.0%	+9.7%	-3.6%
産業機器その他		-9.8%	-22.4%	-6.9%	+18.7%	-4.9%
合計		-9.5%	-25.7%	-12.7%	-0.8%	-12.1%

2020年 4Q

全社PL (2020年4Q)

(億円)	2020年 4Q実績	2019年 4Q実績	対前年
売上高	9,457	9,535	-0.8%
売上総利益 (売上総利益率)	4,143 43.8%	4,234 44.4%	-2.1%
経費 (経費率)	3,381 35.7%	3,710 38.9%	
営業利益 (営業利益率)	762 8.1%	524 5.5%	+45.4%
税引前利益	802	513	+56.4%
純利益 (純利益率)	536 5.7%	326 3.4%	+64.3%
USD	104.50	108.75	
EURO	124.53	120.35	

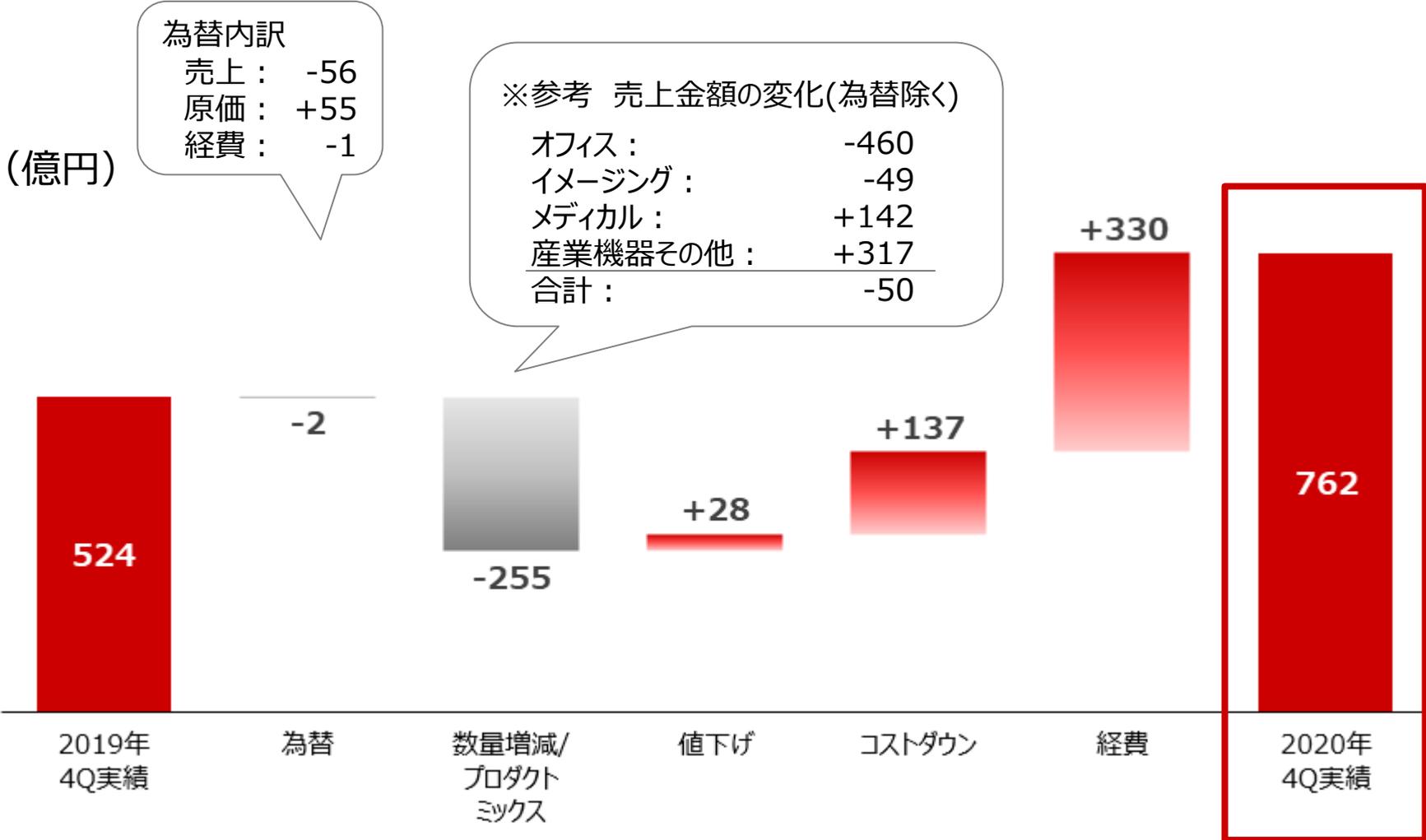
※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

ビジネスユニット別PL (2020年4Q)

(億円)		2020年 4Q実績	2019年 4Q実績	対前年
オフィス	売上高	3,992	4,470	-10.7%
	営業利益	339	398	-15.0%
	(%)	(8.5%)	(8.9%)	
イメージング システム	売上高	2,334	2,372	-1.6%
	営業利益	432	207	+108.7%
	(%)	(18.5%)	(8.7%)	
メディカル システム	売上高	1,228	1,100	+11.6%
	営業利益	103	76	+35.0%
	(%)	(8.4%)	(6.9%)	
産業機器 その他	売上高	2,151	1,812	+18.7%
	営業利益	77	13	+470.0%
	(%)	(3.6%)	(0.7%)	
全社消去	売上高	-248	-219	-
	営業利益	-189	-170	-
連結合計	売上高	9,457	9,535	-0.8%
	営業利益	762	524	+45.4%
	(%)	(8.1%)	(5.5%)	

※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

営業利益分析(2020年4Q)対前年



※有給休暇の引当金について過年度の財務諸表を修正しておりますが、影響は軽微です。

オフィス/イメージングシステム(2020年4Q)

オフィス

(億円)

	4Q		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年
複合機	1,429	1,678	-14.8%
LP	1,417	1,562	-9.2%
その他	1,146	1,230	-6.9%
売上高計	3,992	4,470	-10.7%
営業利益	339	398	-15.0%
%	8.5%	8.9%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2020年 4Q実績
複合機	-14.9%
LP	-7.2%
その他	-6.9%
合計	-10.0%

■ 台数伸び率

	2020年 4Q実績		L P	2020年 4Q実績
	複合機	モノクロ		
複合機	-11%	モノクロ		-5%
LP	-3%	カラー		-3%
合計	-6%	合計		-5%

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。

イメージングシステム

(億円)

	4Q		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年
カメラ	1,293	1,378	-6.1%
インクジェット	904	856	+5.6%
その他	137	138	-0.7%
売上高計	2,334	2,372	-1.6%
営業利益	432	207	+108.7%
%	18.5%	8.7%	

■ 対前年売上伸び率 (現地通貨)

	2020年 4Q実績
カメラ	-6.0%
インクジェット	+5.6%
合計	-1.5%

■ 台数伸び率 (台数単位：万台)

	2020年4Q実績		2020年 4Q実績	
	台数	伸び率		
レンズ交換式	101	-20%	インクジェット	0%

メディカル/産業機器その他(2020年4Q)

メディカルシステム

(億円)

	4Q		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年
売上高計	1,228	1,100	+11.6%
営業利益	103	76	+35.0%
%	8.4%	6.9%	

■ 対前年売上伸び率

(現地通貨)

	2020年 4Q実績
合計	+12.9%

産業機器その他

(億円)

	4Q		
	2020年 実績	2019年 実績	対前年
露光装置	606	404	+50.1%
その他	1,545	1,408	+9.7%
売上高計	2,151	1,812	+18.7%
営業利益	77	13	+470.0%
%	3.6%	0.7%	

■ 対前年売上伸び率

(現地通貨)

	2020年 4Q実績
露光装置	+49.7%
その他	+10.3%
合計	+19.1%

■ 露光装置台数(単位：台)

	2020年 4Q実績	2019年 4Q実績
半導体	39	27
FPD	21	10

※従来、産業機器その他に含めて開示していた一部のビジネスを、オフィス「その他」に含めており、2019年実績も遡及して組替えています。